

乳幼児健康診査

内容	日時	医療機関	対象者	個別通知
1カ月児健康診査	10月中	県内小児科	令和4年9月生	なし
3～4カ月児健康診査	10月～11月中		令和4年7月生	
9～10カ月児健康診査			令和4年1月生	
1歳6カ月児健康診査	10月中	医療機関は対象者に個別に通知します	令和3年3月生	あり
3歳児健康診査			平成31年3月生	
健診 (BCG予防接種) 内容	日時	会場	対象者	個別通知
6カ月児健診・BCG予防接種	10月26日(水) (受付 13:00～13:15)	市保健福祉センター9階	令和4年4月生	あり
2歳児いい歯健康診査	10月13日(水) (受付 8:45～9:30)		令和2年3月生	
4歳6カ月児発達検査	10月20日(水) (受付 9:00～9:30)		平成30年3月生	

各種教室 ※10月から「もぐもぐごっこ教室」「かみかみごっこ教室」の開催時間が変更になります

内容	日時	会場	対象者	申込期限
母子健康手帳の交付	毎週金曜日 ①13:15～ ②14:00～ ③14:45～	市健康推進課	妊娠届出書を取得した妊婦	前日までに要予約
パパママ準備教室 (※1)	10月29日(土) 9:30～12:00 (受付 9:20～9:30)	市保健福祉センター9階	妊娠6～7カ月妊婦及び配偶者	10月26日(水)
ベビーマッサージ (※2)	10月29日(土) 10:00～11:30 (受付 9:50～10:00)		おおむね4～12カ月児	
もぐもぐごっこ教室【初期】(※2)	10月12日(水) 10:00～11:30 (受付 9:45～10:00)	青葉ビル 研修室1・2	おおむね5・6カ月児	10月7日(金)
かみかみごっこ教室【中・後期】(※2)	10月19日(水) 10:00～11:30 (受付 9:45～10:00)		おおむね7カ月～12カ月児	10月17日(月)

持ち物 ※1母子健康手帳、母子健康手帳副読本、バスタオル ※2母子健康手帳、バスタオル

妊産婦アクセス支援助成金申請受付

日時	会場	持ち物
毎週金曜日 15:00～16:00	市健康推進課	母子健康手帳、通帳、領収書(宿泊費、タクシー料金)

市開設相談

内容	日時	会場	対象者	申込期限
栄養相談	10月20日(水) ①14:00～14:50 ②15:00～15:50 ③16:00～16:50	市保健福祉センター8階	釜石市に住所を有する20歳以上の人	10月17日(月)

釜石保健所開設相談

内容	実施日	実施時刻
精神保健相談(こころの相談)	10月13日(水)	15:00～17:00 ※予約制
エイズ相談・検査	10月20日(水)	11:00～12:00 ※予約制
性感染症検査(性器クラミジア検査・梅毒検査)		
肝炎ウイルス検査(B・C型)		
HTLV-1相談・抗体検査		
骨髄バンク登録		14:30～15:00 ※予約制

※新型コロナウイルスの感染状況により、日程を変更する場合があります

【問い合わせ】釜石保健所 ☎25-2710

お薬手帳を活用しましょう！  
薬局で薬を調剤してもらおう際、ほぼ必ず「お薬手帳はありますか？」と尋ねられるはず。いつ・どこで・どんな薬が処方されたかを記録しておくものですが、患者さんにとってのメリットとは何でしょうか？それは、より安全で効果的な医療を受けやすくなる点にあります。  
お薬手帳の大きな役割の1つ目はお薬の飲み合わせを確認できることです。複数の医療機関を受診して、それぞれから薬が処方された時、薬局では良くない飲み合わせがないか、同じような薬がないかをチェックしています。  
2つ目は医療機関でお薬手帳を見せることで適切な治療を受けることができます。今飲んでいるお薬の内容はもうらん、過去に副作用の出たことのあるお薬やアレルギー歴、病歴などを書いておくと、医師や歯科医師の治療の参考となることです。  
3つ目は緊急時に効果を発揮することです。東日本大震災の時にはお薬手帳を見せることでお薬を受け取ることができました。旅先で急に体調を崩したり怪我をした場合も、正確にお薬の情報を伝えることができます。  
お薬手帳を常に持ち歩くのが大変でも、スマートフォンの上で管理できるものもあるので活用ください。



釜石薬剤師会  
はまゆり調剤薬局  
三浦 一樹

ワンポイントアドバイス



インフルエンザの  
予防接種を受けましょう  
～対策を行って予防しましょう～

保健案内板

【問い合わせ】市健康推進課 ☎22-0179

早めに予防接種を受け、日頃から予防を心掛けましょう。子どもや高齢者など免疫力の低下している人は、重篤化することがあるので注意が必要です。

小児インフルエンザ予防接種の接種費用の一部を助成します

助成期間 10月1日(土)～令和5年1月31日(火)

対象 生後6カ月～18歳(令和4年度内)

助成回数 13歳未満…2回、13歳以上…1回

助成方法 本来の接種料金(各医療機関で異なります)から、接種1回当たり2,000円(市助成)を差し引きます(申請不要)

接種協力医療機関

〔釜石市〕 県立釜石病院、(独)国立病院機構釜石病院、釜石ファミリークリニック、神林医院、小笠原内科クリニック、小泉医院、庄子医院、平野内科医院、堀耳鼻咽喉科眼科医院、はまと神経内科クリニック、釜石しょうけいクリニック、武田整形外科(13歳以上のみ)  
〔大槌町〕 植田医院、藤井小児科内科クリニック、道又内科小児科医院、大槌おおのクリニック、ふじまる内科医院、おしゃち外科クリニック

※新型コロナウイルス感染症予防のため、医療機関の混雑を防ぐ必要があります。接種を希望する医療機関に必ず事前に確認をお願いします

高齢者インフルエンザ予防接種

対象者には、9月下旬に案内を郵送する予定です。接種協力医療機関を確認し接種してください。

接種期間 10月1日(土)～令和5年1月31日(火)

対象 ①接種日現在：65歳以上

②接種日現在：60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能の障がいまたはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある人

※対象年齢に達する前に接種した場合は、接種費用の助成対象となりません。

必ず、誕生日を迎えてから接種してください

接種費用(自己負担額) 2,000円(生活保護受給者は無料)

グリーンケア・サロンのご案内

大切な人を亡くした後に、つらく悲しい気持ちが長く続くことがあります。この反応は「悲嘆(グリーン)」と言われるもので、人によって違いがあります。大切な人を亡くした経験を持つ人が、お互いの気持ちを分かち合う会を開催します。詳しくは、市健康推進課にお問い合わせください。

日時 12月7日(水)、3月1日(水)

13時30分～15時30分

場所 市保健福祉センター

9月は「ここに寄り添い  
いのちを守る いわて」月間

いのちを支える ～みんなでつなごう  
いのちとこころの絆～

令和2年度の岩手県の自殺死亡率は、6年ぶりに全国で最も高くなりました。

一人一人が自分や身近にいる人のこころの不調に気付き寄り添いながら、自殺予防に取り組む社会を作りましょう。

問い合わせ 市健康推進課 成人保健係 ☎22-0179